

## APEC 中小企業大臣会合議長への書簡【仮訳】

2014 年 8 月 4 日

APEC 中小企業大臣会合議長  
中華人民共和国 工業・情報化部長  
苗 圩 閣下

拝啓

APEC ビジネス諮問委員会 (ABAC: APEC Business Advisory Council) を代表し、中小・零細企業 (SMME: Small, Medium and Micro-Enterprises) と起業家に関する提言をお伝えします。SMME は経済の基幹であり、その成長・発展を促進し起業家精神を推進するような政策を APEC 域内で展開することが必要だと ABAC は認識しております。この観点から 2014 年は域内の SMME の国際競争力を高めるものとして以下の 4 点を優先分野としました。即ち、a) SMME の金融アクセス改善、b) 革新的な成長の促進、c) SMME の国際化とグローバル・バリューチェーンへの統合の支援、そして d) 女性の経済的エンパワーメントの機運維持です。

2014 年に ABAC は、G 20 諸国が参加し国際金融公社 (IFC: International Finance Corporation) が運営する SME Finance Forum と共同で革新的な中小企業金融メカニズムのための APEC フレームワーク (APEC Framework for Innovative SMME Financing Mechanisms) を開発しました。この APEC フレームワークはアジア太平洋地域の多様な SMME の資金調達オプションを網羅したもので、中でも SMME の選択肢を増やす代替的かつ革新的な資金調達メカニズムに焦点を当てています。すべての選択肢が各地域経済で利用可能とは限らず、また銀行による伝統的なファイナンスが SMME の主要な資金調達源であることも踏まえ、以下を各国・地域に対して提言しています。即ち、SMME の代替的資金調達の選択肢を検証すること、SMME 金融メカニズムを各国・地域において包括的なものとする、そして革新的な金融メカニズムの成長を支援する政策や規制改革を再検討することです。こうした革新的な金融メカニズムの例としては、マイクロファイナンス、エンジェル・シード投資、インターネット貿易金融、ベンチャーキャピタル、クラウドファンディング、そしてジュニア・ベンチャー取引所などが挙げられます。

ABAC は、チャイニーズ・タイpei とニュージーランドが SMME による国際市場と金融へのアクセス改善の一助としてベンチャーキャピタルの育成協力のための SME 共同基金を設立したことを歓迎し、また同様の取り組みが拡大することを期待します。

第 2 の優先分野に関して、ABAC は革新的な成長の推進には SMME の国境を越えた協力や新しいイノベーションや先端技術の商業化を促進することが有効であると考えております。また法律・規制上の障壁を簡略化することで SMME の機会を拡大できます。こうしたことを踏まえ ABAC は APEC に対し、国境を越えた協力や市場主導の技術普及のためのプラットフォームという概念

を検討することを提言します。全てのAPEC加盟国・地域に開かれている自主的活動であるアジア太平洋オープン・イノベーション・プラットフォーム（Asia-Pacific Open Innovation Platform）が、今後のプラットフォームの一つのモデルとなる可能性があります。

ABACはさらに、起業家精神醸成に向けた域内の加速プログラムを引き続き支援します。特に2014年に正式に発足したAPECアクセラレーター・ネットワーク（APEC Accelerator Network）は、域内の革新的なスタートアップに対してネットワーク、資金、メンターシップの機会を与えるものであり注目しています。

優先分野の3番目はSMMEの国際化とグローバル・バリューチェーンへの統合を支援することにあります。ABACは、SMMEが国際的なネットワーキング、学習と協力の機会へアクセスできるような能力構築プログラムを支援するよう提言します。2014年にABACは中国で国境を越えた電子商取引研修プログラム（CBET：Cross-Border E-commerce Training Program）を立ち上げました。これはAPEC域内のSMMEに向けて能力構築とネットワーキングのプログラムを提供するもので、2015年にはオンラインプログラムを用意し、また国・地域別に地元のパートナーと組みローカライズすることにより有用性を高めることを目指しております。

ABACはSMMEへのアウトリーチの機会となるSMEサミットを継続的に企画していきます。またこうしたイニシアティブの存在感を高め、対象を広げていくためにAPEC中小企業担当大臣と協力していきたいと考えております。

最後になりますが、非常に重要な課題としてABACは女性の経済的エンパワーメントの機運維持に尽力しております。具体的には女性経営のビジネスが直面する障壁への対応から女性向けの教育や指導的地位を拡大するための方策の策定に至るまで多岐にわたります。2013年にABACが発表した報告書『APEC参加国・地域における女性の経済的地位向上とインクルージョンによる経済成長の促進およびビジネス・パフォーマンスの向上』（Driving Economic Growth and Business Performance through Economic Empowerment and Inclusion of Women in APEC Economies）は本件を掘り下げたものであり、民間の視点から政策提言を行ったものです。

本年度はAPECイニシアティブとして、域内の女性の経済参画拡大に寄与する環境醸成のベストプラクティスを集めるという取り組みがあります。ABACは本アジェンダにつき密接な官民協力を通してSME大臣との対話を継続することを期待しています。本件は女性経営SMMEの市場と金融アクセス支援、女性の科学技術（STEM：Science、Technology、Engineering、Mathematics）分野への参画、そして職場における家庭に優しい文化や支援制度の提唱とも関連すると考えています。

ABACは、こうした提言がAPECのSMMEと起業家の持続的な発展と成長を下支えすると考えています。9月のSME大臣会合に参加させていただき、ABACの提言に関しさらに議論を深めることができることを楽しみにしております。

敬具

2014年ABAC議長  
寧 高寧